ベネッセGCA卒業式

2019年4月13日(土)に到着したベネッセGCA12期生の卒業式が1月28日(火)にMeadowbankキャンパスで行われました。ベネッセコーポレーションならびにベネッセGCA取締役の春名啓紀さん、ベネッセ海外留学センターから中居智人さんにもご列席いただき、学生たちに卒業証書が授与されました。これから新たな一歩を踏み出す12期生たちが、それぞれの夢や目標に向かって飛躍していくことを楽しみにしています。



紀廷



ベネッセコーポレーション / ベネッセGCA取締役 春名啓紀さん

まずは、高校生のときに、留学するという勇気ある 決断を下したこと、この10ヶ月間、楽しいことばか りでなく苦しいことや悔しかったこともあったと 思うが、ここまで頑張ったことに敬意を表したい。 人生は選択することの連続である。振り返ったときに

この選択をして良かったと思えることが正しい選択であり、そう思えるようにするためには努力することが必要である。変化のスピードが速い現代社会に対応するためには学び続けなければならないので、思い描いているそれぞれの目標に向かって、学びの歩みを止めることなく、これからも頑張って欲しい。



↑進行を務めた清水祐子 ディレクター



卒業証書授与

春名啓紀さんから、卒業証書が12期生一人 ひとりに授与されました。









学生代表の挨拶

12期生を代表して松本史がスピーチをしました。



英語学校で他国からの留学生と関わる中で、自分の一般知識、思考力や表現力の乏しさを痛感し、時事問題について調べるようになったり、自分の意見を少しずつ言えるようになり、この10ヶ月間で成長できたと思う。多文化社会のシドニーで生活するうちに、真の国際人になるためには、英語を話せるだけではなく、異なる宗教や文化を受け入れ認めること、自分にとっての「普通」が必ずしも当たり前ではないと認識することが必要であると実感した。いつも家族に支えてもらっていること、ベネッセGCAの仲間に出会えたことに感謝し、これからも努力を続けたい。

留学生活の振り返り

SSO2名で12期生の留学生活を振り返り、 学生たちの成長を確認しました。



↑SSOによる留学生活の振り返り

皆勤賞

4月から無遅刻・無欠席を達成した辻麻美、小島梓、松本史、中西里菜の4名に皆勤賞が授与されました。





↑当日欠席した小島梓には、 年末に清水祐子ディレクター より皆勤賞が授与されました。

ベネッセGCA努力賞

松本史にベネッセGCA努力賞が授与されました。 ほぼ毎日、SSOより早い時間に登校し自習学習 に励んだり、ベネッセGCAが主催するリスニング 補習を継続的に取り組んでいたことが評価されま した。おめでとう!



<u>卒業式後のSnapshot</u>







12期生進路

12期生32名の進路状況は下記のとおりです。

2019年7月TAFE入学···6名2020年2月TAFE入学···20名2020年他校入学···4名2020年7月TAFE入学予定···2名

2月誕生日



3月誕生日



【お知らせ】GCA便りは、2020年4月の13期生到着までの間お休みさせていただきます。